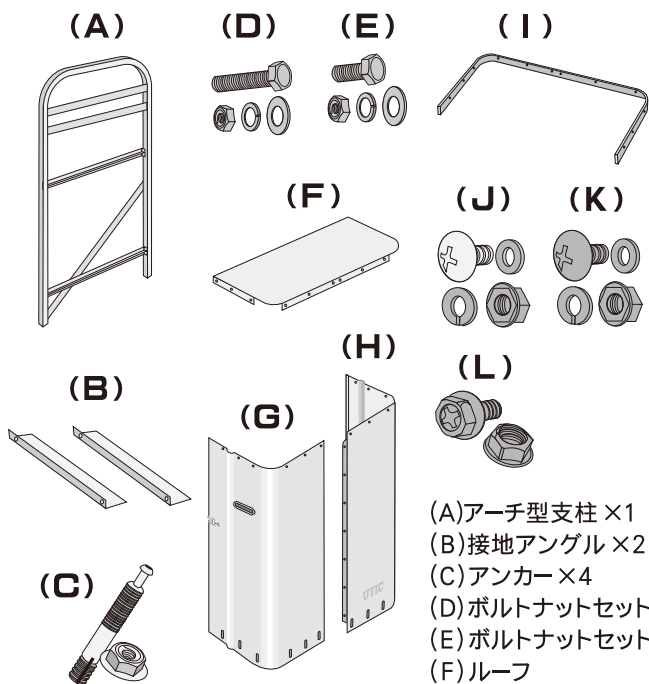
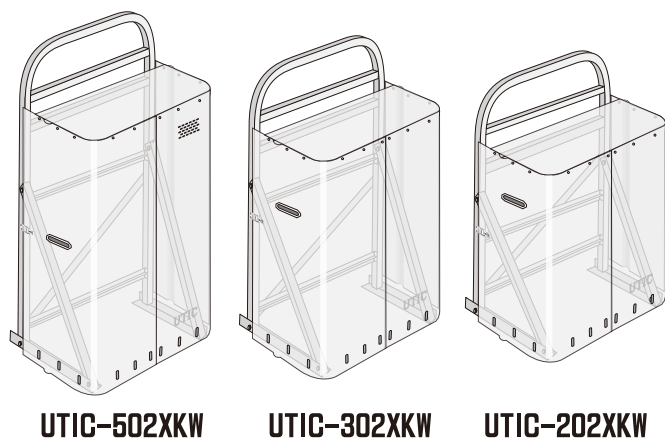


付属品

※組立前に必ずご確認ください。



- (A)アーチ型支柱×1
(B)接地アングル×2
(C)アンカー×4
(D)ボルトナットセット(M8×45)×2
(E)ボルトナットセット(M8×18)×2
(F)ルーフ
(G)カバー本体 (左)
(H)カバー本体 (右)
(I)アーチ形アルミ枠
(J)塗装付ビスセット(M4×10)×12
(K)カバー連結ビスセット(M4×10)×7
(L)塗装付六角ボルト(M6×15)×12

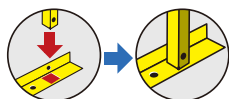


組立に必要な工具等

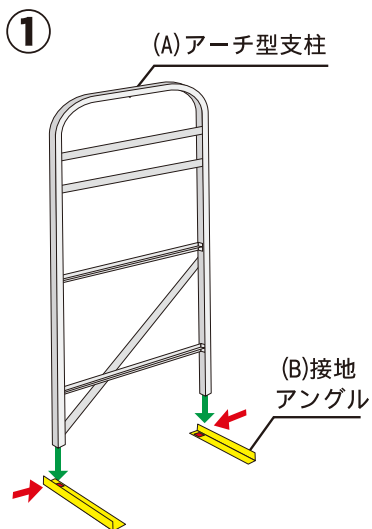
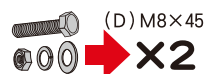
- ◆スパナ
- ◆ドライバー(+)
- ◆ハンマー
- ◆水準器
- ◆ドリル (3.6φ、コンクリートドリル8.5φ)

① ポンベホルダーの組立

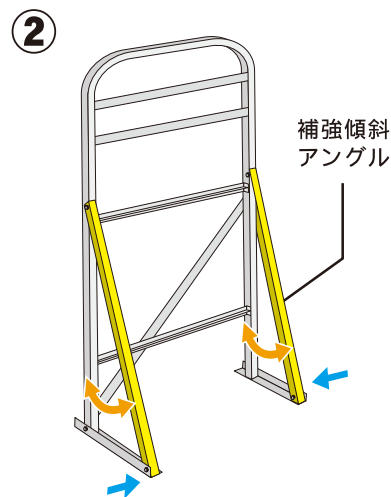
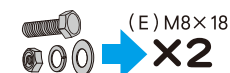
① (A)アーチ型支柱を上のように(B)接地アングルの四角の孔に支柱を差し込む。



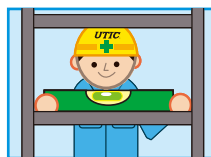
(A)アーチ型支柱と(B)接地アングルを(D)ボルトナットセット(M8×45)で接続する。



② (A)アーチ型支柱に付いている補強傾斜アングルを広げ下部を(E)ボルトナットセット(M8×18)で2カ所を固定する。



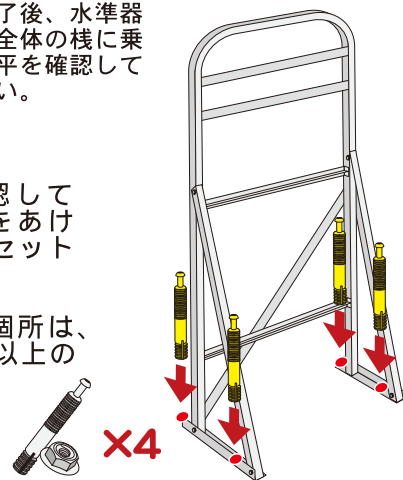
② アンカーの取付け



組立完了後、水準器を上下全体の棧に乗せて水平を確認してください。

アンカーの位置を確認してドリル径8.5mmの穴をあけて(C)アンカーボルトセットで固定する。

※ポンベホルダー設置個所は、必ず事前に厚み10cm以上のコンクリートを施工しておいてください。



① 穴あけ



② 清掃



③ 打込み



④ 取付け

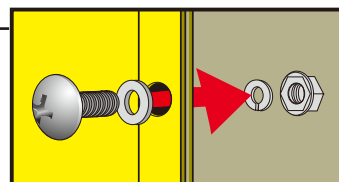


- ① 所定の径・深さで穴を開ける。
- ② ダストポンプ等で孔内の切粉を除去。
- ③ 本体にナット・ワッシャーをセット後下穴に挿入し打込み。
- ④ スパナ類を用いて、ナットの締付けを確認する。

③ ツインカバーの組立

パネル本体 (左)

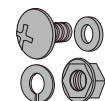
パネル本体 (右)



左右のパネル本体を(K)カバー連結ビスセット (M4×10) で仮止めをし、最後に本締めしてください。



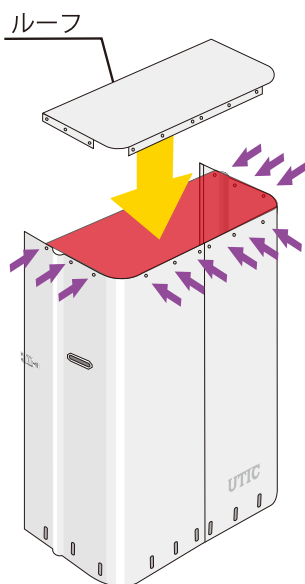
YouTube にて組立方法の動画をご覧ください。



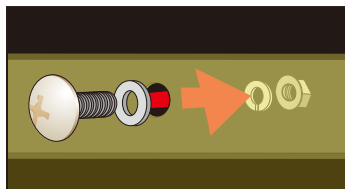
(K) M4×10

×7

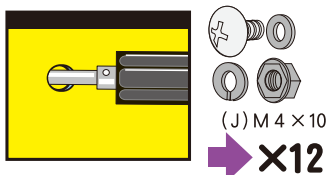
④ ルーフの取付け



カバー本体を接続後、ルーフを取付けます。(J)塗装付ビスセット (M4×10) で仮止めし、最後にドライバーで本締めしてください。



作業しにくい場合はドライバーなどで、片側をネジ孔に挿入しバランスをとり、取付けてください。

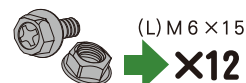


(J) M4×10

×12

⑤ アーチ形アルミ棧の取付け

(I) アーチ形アルミ棧を(L)塗装付六角ボルト (M6×15) で前側から差し込み裏側から六角ナットで仮止めします。

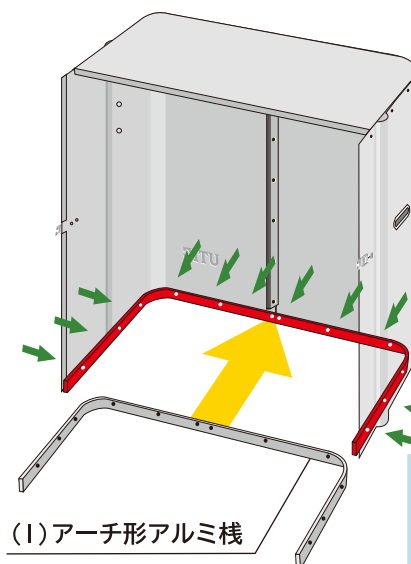


×12

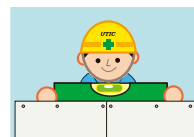
孔が空いている方が上になります。



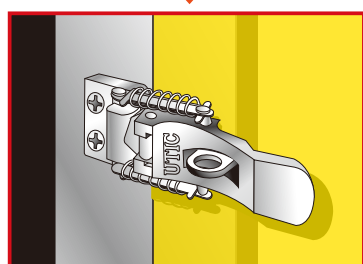
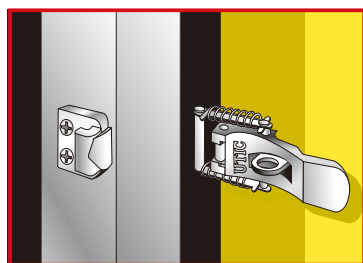
仮止め完了後、水準器を上に乗せてボルトを上下に動かし高さを調整し本体を水平にします。調整後、本締めしてください。



(I) アーチ形アルミ棧



⑥ ボンベホルダーとツインカバーの取付け



左右2カ所をパチン錠で止めて完成。

